

授業科目名	開講年次	開講学期	講義種類	単位数	担当教員名
保育・教職実践演習（幼稚園）	2年	後期	演習	2	西元 道子
<p>○授業の到達目標及びテーマ</p> <p>(1) 教育に対する使命感や情熱を持ち、常に子どもから学び、ともに成長しようとする姿勢が身についている。</p> <p>(2) 教員としての職責や義務の自覚に基づき、目的や状況に応じた適切な言動をとることができる。</p> <p>(3) 子どもに対して公平かつ受容的な態度で接し、豊かな人間的交流を行うことができる。</p> <p>(4) 保育者として必要な知識や技能が身についている。</p>					
<p>○授業の概要</p> <p>この授業は、これまで学んだことを確認しながら、現地調査（フィールドワーク）・ロールプレイング・事例研究・グループ討議・ICTを活用した活動などの取り組みを通して、保育者としての資質向上と自己の保育観の確立を目指す。また学生のより深い理解のために教科に関する科目の担当教員と連携を図り、オムニバス形式の授業展開を行う。</p>					
<p>○授業計画</p> <p>第1回：オリエンテーション・履修カルテについて 本科目の目的と授業計画について理解し、これまでの学びを振り返る。</p> <p>第2回：チームビルディング① コミュニケーションワークを通して、チーム力の高め方について学ぶ。</p> <p>第3回：チームビルディング② レクリエーションワークを通して、チーム力の高め方について学ぶ。</p> <p>第4回：キャンドル制作① キャンドル制作実演を通して、準備・片付けの仕方、現場での注意点、創作の楽しさ、技法について学ぶ。</p> <p>第5回：キャンドル制作② 前回の内容を踏まえて、グループごとにロールプレイング形式で実際の園児たちへの指導の仕方やほめ方、まとめ方について学ぶ。</p> <p>第6回：中間まとめ これまでの学びで理解したことを整理し、今後の学習に繋げる。</p> <p>第7回：保育・幼児教育の表現活動① 打楽器の特徴や奏法を知り、リズムを使った表現方法を学ぶ。</p> <p>第8回：保育・幼児教育の表現活動② グループごとに曲を選定し、打楽器を使った表現活動を行い発表する。</p> <p>第9回：近年の保育、幼児教育の動向を知る 新聞記事から保育、幼児教育に関するものを取り上げ、グループ討議を行う（グループ学習）</p> <p>第10回：ポスタープレゼンテーション 選択した教育テーマについて考察し、グループごとにポスタープレゼンテーションを行う。</p> <p>第11回：社会に出てからのビジネス文書について理解する ビジネス文書およびビジネスメールの形式や書き方について学ぶ。</p> <p>第12回：ビジネス文書作成を实践する ビジネス文書やビジネスメールを作成するうえでの留意点や配慮点について具体的に理解する。</p> <p>第13回：子どもを取り巻く社会の現状について話し合う 子どもを取り巻く家族関係や保育所など外部機関の役割を理解し話し合う。</p> <p>第14回：子どもを取り巻く社会の現状について表現する</p>					

子どもを取り巻く家族関係や保育所など外部機関の現状を表現する（寸劇）。

第15回：望ましい保育者とは

保育者に求められる具体的資質について、本科目の全体を振り返りながらまとめる。

○テキスト

必要に応じて資料を配布する

○参考書・参考資料等

日本教育新聞（日本教育新聞社）

「幼稚園教育要領解説」（最新版）文部科学省．フレーベル館

「保育所保育指針解説」（最新版）厚生労働省．フレーベル館

「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」（最新版）内閣府・文部科学省・厚生労働省．フレーベル館

○学生に対する評価

課題シートに基づく評価 60%、試験またはレポート 40%